

教 育 委 員 会 だ よ り

「GIGAスクール構想の実現」に向けて

「GIGAスクール構想」とは？ 昨年末に文部科学省から発表された構想で、全国一斉に学校の高速大容量の通信ネットワークの整備と、1人1台端末の整備を進めるもので、上ノ国町では次のような準備を進めています。

1. 学校の高速大容量の通信ネットワークの整備をします。

- ・現在の無線LAN設備では、多人数でインターネット回線を利用することにより、回線に負荷がかかり、接続が不安定になることが予想されますが、高速で大容量の無線LAN設備へと整備することにより、全員が安定したインターネット環境で学習に取り組めるようになります。
- ・無線アクセスポイントを増設することにより、校内のどこでも簡単にインターネットに接続することができるようになります。
- ・タブレット型パソコンを使用しない時に充電、収納することができる保管庫を設置します。



2. 小・中学校での学習に活用するタブレット型パソコンを1人1台整備します。

導入するパソコンの仕様は、10.1インチディスプレイ、タッチパネル対応、キーボード付きで、オペレーティングシステムはWindowsです。

パソコンの導入により、今までの授業が次のように変わります。

①学校における使い方

- ・個別学習：パソコンにそれぞれの学習の内容が自動的に記録されるため、教師は子供達の理解度に応じた個別学習や指導が可能となります。
- ・一斉学習：教師はパソコンをメインに使用することにより子供達一人一人の学習状況を把握でき、子供達の学習意欲を高め、学習状況に合わせた指導を行うことができます。
- ・協働学習：一人一人が記事や動画などを集め、編集し、全員で共有することにより全ての子供達の意見を把握できるようになります。

②学校の臨時休業時について

- ・タブレット型パソコンは通常学校で管理しますが、新型コロナウイルスのような感染症、自然災害などにより学校が臨時休業となった場合、各家庭に持ち帰り、学習用ソフトなどを使用したオンラインでの家庭学習ができるようになります。
- ※臨時休業時のタブレット型パソコンの持ち帰りについて、インターネット環境のない家庭に貸与する通信機器（モバイルWi-Fiルータ）の整備の実施もします。



実際に座って、笹浪家を満喫！



缶バッジづくりに夢中です

この取り組みの事後アンケートでは、こういった新たな活用方法には、大賛成の意見が多くあり、町民や観光客の方々が楽しく文化財を活用できるような取り組みでいく必要があることをあらためて知ることができました。

文化財グループでは、文化財を皆さんと一緒に楽しみながら公開活用できる方法を考えております。皆様も、「こんな活用して」みたいというご意見があれば、ご遠慮なく教育委員会事務局文化財グループまでご連絡ください。

9月12～13日に旧笹浪家住宅において、おしゃべりところ笹浪家を開催致しました。この取り組みは、国指定重要文化財である旧笹浪家住宅を広く皆さんに活用してもらい、貴重な文化や歴史を公開するため行われました。

両日とも、天候がすぐれませんでした。総勢121名が来場されました。会場では、駄菓子子の購入体験のほかに、缶バッジの製作や拓本体験も行われ、来場した子どもたちは、楽しそうに笹浪家内を巡っておりました。

おしゃべり処旧笹浪家